

気になる子どもたち 幼児の精神衛生と保育

■平井信義著・B6判・252頁・定価1,000円・〒2500円



子どもに精神薄弱とか精神発達遅滞というレッテルを貼って日常保育から排除してほしくないだろうか。どうせ知恵があくれているのだからと、潜在している教育の可能性を見失ってはいいのだろうか。子どもの知能の状態を固定して考えてはいけない、子どもの中に秘められている能力を見つげるために、あらゆる努力をするのが教育であり、保育である。障害を正しく理解し、子どもの精神と発達を深くきわめるための絶好の入門書です。

幼児の教育相談

■平井信義著・B6判・218頁・定価1,000円・〒2500円

本書は、世のお田さんが思い悩んで寄せられた子どもについてのさまざまな疑問と、それに対する回答を紹介しています。お田さんが対象になっていますが、質問と答えの一つひとつが、日の子どもに接している保育者にとってもたいへん教えられる内容です。①幼児の性格の身体の発育②しつけ③環境などと分かれていますが、保育者として心得ていただければ父方から質問されてもまごつかずに応対できなくてよい。

